



「課題研究指導」を実施しました

理数科2年の学校設定科目「SSH研究Ⅱ」では、数学・物理・化学・生物・共創（社会課題解決を目指す研究分野）の5つの分野で課題研究に取り組んでいます。1年間の課題研究を通して、研究のための専門的知識と技能の習熟を図り、研究のためのチームワーク力や倫理観を高め、批判的思考力や表現力・対話力を身に付けるなど、「課題解決力」を育成することがねらいです。

7月8日（水）に、佐賀大学 理工学部 理工学科 長田聰史 先生、和久屋寛 先生、成田貴行 先生、農学部 生物資源科学科 関清彦 先生にご協力いただき、オンラインで「課題研究指導」を行いました。

まず、それぞれの研究班が、自分達で設定したテーマや研究の進捗状況について、大学の先生に説明をしました。大学の先生からは、テーマを設定した理由や実験の具体的な方法等について、問題点の指摘やアドバイスをいただきました。



「物理チャレンジ 2020」に参加しました

7月12日（日）に、「物理チャレンジ 2020」第1 チャレンジ理論問題コンテストが、オンラインで開催されました。本校から6人が、実験課題「鉄、銅、アルミニウムなどの金属の比熱を測ってみよう」についてそれぞれ実験してレポートを提出した上で、高等学校の物理で扱う基本的な事項の理解を前提とした理論問題に挑みました。

「令和2年度スーパーサイエンスハイスクール生徒研究発表会」に参加しました

8月7日（金）から28日（金）にかけて、オンラインで「令和2年度スーパーサイエンスハイスクール生徒研究発表会」が開催されました。全国のSSH指定校および過去に指定経験のある学校（222校）が参加しました。本校からは、科学部が参加し、「サクラの葉による発芽抑制2 ～クマリンの秘密にせまる～」のポスター発表を行いました。

「中国・四国・九州地区理数科高等学校課題研究発表大会」の「課題研究要旨集」に投稿しました

例年8月に開催の「中国・四国・九州地区理数科高等学校課題研究発表大会」は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止となりました。参加を予定していた本校の3つの班は、大会事務局から発刊される「課題研究要旨集」に研究の要旨を投稿しました。

物理分野「エコ傘 ～部屋を明るくしよう～」

化学分野「銀樹の生成」

生物分野「ユーグレナが世界を救う！？ ～紙廃材を用いたユーグレナ効率培養法の研究～」